指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	東須佐サポートセンター	施設所管課	高齢者福祉課
指定管理者	東須佐地区連絡協議会	指定管理期間	令和5年04月01日 から 令和10年03月31日 まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 市や設備保守業者と連携を取りながら、良好な施設の維持管理をしている。利用者や地域住民に対して誠実な対応をして交流を深め、施設の評価を高めている
	【改善すべき点】 地域の人口減少等の影響により、利用者確保が厳しい状況であるが、地域団体等と連携して更なる利用促進を図る必要がある
指定管理者	【優れていると評価した点】 利用者間の重複時の調整能力と対応力
	【改善すべき点】 利用者の介護予防ホールへの意見の取り入れや、高齢者クラブなどへの利用をお願いしていく。

2．施設利用について

総括	地域の人口減少、施設利用者層の高齢化等の厳しい経営環境のなか、隣接施設や地域団体と連携し、利用促進を図っている点が評価できる。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

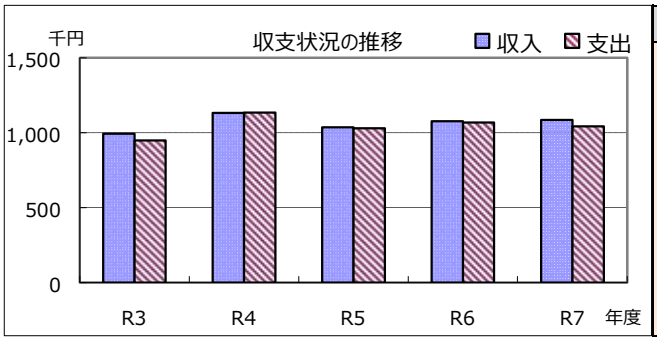
	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	992	1,133	1,037	1,077	1,084
	うち指定管理料	992	1,133	1,037	1,069	1,084
	うち利用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	8	0
	支出	948	1,134	1,030	1,068	1,043
	差引	44	△ 1	7	9	41

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	11	1,719	58	282	13
	うち修繕費	0	1,708	0	270	0

※大規模修繕を除く

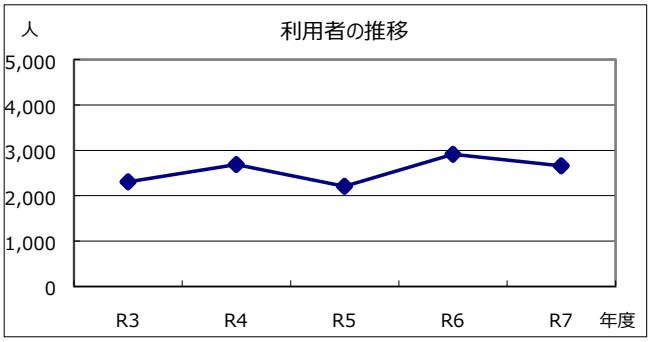


収入増・コスト削減に関する取組
施設の環境整備など可能な限り職員で対応したり、地元ボランティアの協力により、外部委託経費を抑え、コスト削減に務めている。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	2,306	2,686	2,208	2,919	2,664



利用者の増に向けた取組・利用の動向
地域の人口減少、高齢化により、利用者数は横ばい又は、減少する傾向にある。今後も社会福祉協議会や各高齢者団体と連携して利用促進に務める。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
意見箱による意見徴収としたが、意見箱への意見がなかった。その他、地縁団体の特性を生かして地元の利用者からの意見聴取を常時行っている。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
0 件	①非常に良い		件	%	・エアコンが２時間で止まる設定をやめて欲しい 【対応】 ・夜間の貸館時にエアコンの切り忘れによる付けっ放しを防ぐため、時間設定をしている
	②良い		件	%	
	③ふつう		件	%	
	④悪い		件	%	
	⑤非常に悪い		件	%	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

窓口に意見箱を設置して利用者の声の把握に努めている。また、高齢者クラブや社会福祉協議会等と連携し、高齢者等の各種活動への参加を促している。

３．自主事業について

総括	高齢者を中心とした地域活動に積極的に施設を利用してもらい、親切・丁寧な対応で集客を図っている。地域の中野重要な施設であり、その一員であると自覚し、積極的に地域と交流を図っている点が評価できる。
実施状況	隣接の佐田老人福祉センター潮の井荘や、かがやきの家と連携し集客を図っている。 例年行っている地域イベント（須佐神社やスサノオウォークなど）との連携活動を実施した。

４．施設の維持管理・安全対策について

・設備等の保守点検を計画通り実施し、安定した施設運営ができている。
・危機管理マニュアルを作成し、避難訓練を実施している。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

接遇については、利用者からの評価がよく特段の問題はないが、更なるサービス向上のため、外部の講座や研修を積極的に受講する必要がある